



平成20年2月期 第3四半期財務・業績の概況 平成20年1月11日

上場会社名 株式会社リソー教育

(コード番号: 4714 東証第1部)

(URL <http://www.tomas.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役会長兼社長 岩佐 実次

問合せ先責任者 役職名 専務取締役 伊東 誠

TEL (03) 5996-2501

配当支払開始予定日 平成20年2月12日

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年2月期第3四半期の連結業績 (平成19年3月1日 ~ 平成19年11月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年2月期第3四半期	11,191	8.4	1,065	△26.2	1,100	△28.8	411	△52.0
19年2月期第3四半期	10,328	—	1,443	—	1,546	—	857	—
19年2月期	14,077	—	1,935	—	2,001	—	1,222	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年2月期第3四半期	101	14	100	74
19年2月期第3四半期	207	12	205	44
19年2月期	295	21	293	02

※平成18年2月期は決算期変更に伴う8ヵ月決算のため19年2月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年2月期第3四半期	8,408	2,622	2,622	2,622	31.2	649	81	
19年2月期第3四半期	7,418	3,651	3,651	3,651	45.8	820	24	
19年2月期	8,653	3,615	3,615	3,615	41.8	872	36	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金									
	第1四半期末		中間期末		第3四半期末	期末	年間			
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭		
19年2月期	35	00	40	00	35	00	40	00	150	00
20年2月期	40	00	45	00	25	00				
20年2月期(予想)							30	00	140	00

3. 平成 20 年 2 月期の連結業績予想 (平成 19 年 3 月 1 日 ~ 平成 20 年 2 月 29 日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	16,003	13.7	2,201	13.8	2,201	10.0	1,026	△16.0	254	38

(注) 上記の業績予想は、平成 19 年 10 月 18 日公表から変更していません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料の発生日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期におけるわが国経済は、堅調な企業収益に伴う設備投資の増加や雇用環境の改善による個人消費の持ち直しによりゆるやかに回復いたしました。その反面、米国経済の減速懸念や原油価格の高騰、年金問題等の不安要因もあり回復基調は維持しているものの低い伸びにとどまりました。

学習塾業界におきましては、当第 3 四半期におきましても M&A 等による業界の再編が進み、事業内容・経営形態を含めた総合的な企業力が問われる時代となり、企業としての優劣が明白につく淘汰の時代となっておりまゝ。今後も業界内での再編が大きく進んでいくものと予測されます。

このような環境の中、当社グループは多様化する顧客ニーズに応えられるハイクオリティな教育サービスを引き続き提供することで他社との差別化戦略を明確にし、オンリーワンポジションの確立を目指し、顧客満足度の向上と経営の効率化に努めました。当第 3 四半期におきましては中間期までの実績も踏まえ、より筋肉質な企業体への変貌を企図し、経営効率の向上を中心とした全社的な取り組みを展開いたしました。

具体的には、

- ① 事業部門別経営分析の精度を高め、経営方針に基づいた人員配置の見直しや経費構造の見直し、
- ② 利益額と利益率に着目した教室運営の見直しを行い、より一層の経営効率化を徹底、

いたしました。

その結果、生徒数の順調な増加や、プレ冬期講習会・学校別講習会等の実施による売上・利益の増加に加えて、中間期に比し特に利益面での経営効率化が図れてきたことから利益率も大きく改善し、当第 3 四半期における連結売上高は 11,191 百万円、連結営業利益は 1,065 百万円、連結経常利益は 1,100 百万円となり、第 3 四半期純利益は 411 百万円となりました。

また、経営効率化を図ることのみならず、事業領域の拡大による更なる顧客囲い込みを狙いとして、将来を見据えた先行投資も行っております。

具体的には、株式会社伸芽会を通じて妊娠中や育児中のお母様方を対象に、より有益な子育て情報を満載した本格的な出産・育児サポート雑誌である「プレママのはじめてマガジン『babypedia (ベビペディア)』」の制作（編集・出版）を開始いたしました。本冊子は財団法人母子衛生研究会の協力会社である株式会社健康生活情報センターが母子保健普及啓発教材として発行しておりますが、全国約 3,000 ヶ所の産婦人科・産科病院クリニックの医師や看護婦を通じて主に妊娠初期のお母様方へ直接手渡しされているフリーマガジンです。多くのお母様方が必ず目を通される情報媒体であり、リソー教育グループの認知度を高めることで顧客囲い込みを図り、将来の伸芽会や TOMAS の生徒獲得へつなげてまいります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期末の総資産は 8,408 百万円で前連結会計年度末に比べ 245 百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金の減少、投資有価証券の増加などによるものです。

負債につきましては長期借入金の増加などにより前連結会計年度末に比べ 747 百万円増加の 5,785 百万円となりました。

純資産につきましては自己株式の取得などにより前連結会計年度末に比べ 993 百万円減少の 2,622 百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第 4 四半期は本格的な受験シーズンを迎える時期であり、冬期講習会の実施に伴い売上高・利益共に大きく伸長する時期でもあります。当第 3 四半期における業績が概ね計画通り推移しておりますので、平成 19 年 10 月 18 日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

当第3四半期における税金費用につきましては、簡便な方法を採用しているため、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」は「税金費用」に含めて記載しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

①貸倒引当金

保守的見地により、一般債権については貸倒実績率に基づき、貸倒懸念債権については個別債権の回収可能性を勘案し、貸倒引当金を計上することといたしました。

なお、この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

②返品調整引当金

出版物の返品額の重要性が増したことにより、財務内容の一層の健全化をはかるため、返品実績率に基づき返品調整引当金を計上することといたしました。

この結果、従来の方法と比較して、売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益が10,515千円減少しております。

③固定資産の減価償却方法

法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降取得の固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	期 別		前第 3 四半期 (平成 18 年 11 月 30 日現在)		当第 3 四半期 (平成 19 年 11 月 30 日現在)		増 減	(参考) 平成 19 年 2 月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比		
(資産の部)		%		%					
I 流動資産									
1 現金及び預金	2,515,110		2,338,376		△176,734	3,442,378			
2 授業料等未収入金	536,514		649,190		112,675	365,085			
3 たな卸資産	54,366		76,298		21,931	75,697			
4 前払費用	116,668		226,379		109,710	118,198			
5 繰延税金資産	135,020		99,496		△35,523	105,581			
6 その他	11,011		198,368		187,357	19,808			
7 貸倒引当金	△ 10,927		△22,995		△12,068	△13,082			
流動資産合計	3,357,765	45.3	3,565,114	42.4	207,349	4,113,666		47.5	
II 固定資産									
1 有形固定資産									
(1) 建物	566,791		581,686		14,895	591,607			
(2) 構築物	1,415		1,344		△70	1,396			
(3) 車両	2,832		1,928		△903	2,535			
(4) 器具備品	725,602		806,469		80,866	759,472			
(5) 土地	419,072		419,072		-	419,072			
有形固定資産合計	1,715,713	23.1	1,810,501	21.5	94,787	1,774,084		20.5	
2 無形固定資産									
(1) のれん	97,059		286,854		189,794	403,353			
(2) その他	69,997		92,448		22,450	65,004			
無形固定資産合計	167,057	2.3	379,302	4.5	212,245	468,358		5.4	
3 投資その他の資産									
(1) 投資有価証券	710,294		788,113		77,819	670,449			
(2) 長期前払費用	55,222		44,726		△10,496	52,952			
(3) 繰延税金資産	158,968		357,191		198,223	223,512			
(4) 敷金及び保証金	1,105,757		1,268,049		162,292	1,197,142			
(5) ゴルフ会員権	59,004		59,004		-	59,004			
(6) 保険積立金	87,273		136,425		49,151	94,055			
(7) その他	1,003		151		△852	741			
投資その他の資産合計	2,177,523	29.3	2,653,661	31.6	476,138	2,297,857		26.6	
固定資産合計	4,060,294	54.7	4,843,466	57.6	783,171	4,540,300		52.5	
資産合計	7,418,059	100.0	8,408,580	100.0	990,520	8,653,967		100.0	

科 目	期 別		前第 3 四半期 (平成 18 年 11 月 30 日現在)		当第 3 四半期 (平成 19 年 11 月 30 日現在)		増 減	(参考) 平成 19 年 2 月期	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比		
(負 債 の 部)		%		%					
I 流動負債									
1 買掛金	34,950		35,434		484	24,312			
2 短期借入金	-		729,600		729,600	440,000			
3 未払金	852,658		809,103		△43,554	649,125			
4 未払費用	98,545		99,850		1,304	95,108			
5 未払法人税等	351,198		193,729		△157,469	498,627			
6 未払事業所税	14,978		16,619		1,641	20,974			
7 未払消費税等	61,658		86,050		24,391	69,050			
8 前受授業料収入	630,463		706,396		75,932	598,505			
9 預り金	76,183		124,519		48,336	55,677			
10 返品調整引当金	-		10,515		10,515	-			
11 賞与引当金	184,896		103,740		△81,156	128,567			
12 その他	-		603		603	709			
流動負債合計	2,305,534	31.1	2,916,163	34.7	610,628	2,580,658	29.8		
II 固定負債									
1 長期借入金	1,000,000		2,270,600		1,270,600	1,960,000			
2 退職給付引当金	460,677		599,148		138,470	497,492			
固定負債合計	1,460,677	19.7	2,869,748	34.1	1,409,070	2,457,492	28.4		
負債合計	3,766,212	50.8	5,785,912	68.8	2,019,699	5,038,151	58.2		
(純 資 産 の 部)									
I 株主資本									
1 資本金	683,429	9.2	687,347	8.2	3,918	684,195	7.9		
2 資本剰余金	279,785	3.8	283,700	3.4	3,914	280,551	3.2		
3 利益剰余金	3,380,353	45.5	3,501,860	41.6	121,507	3,600,361	41.6		
4 自己株式	△ 928,599	△12.5	△1,694,937	△20.2	△766,337	△928,599	△10.7		
株主資本合計	3,414,968	46.0	2,777,971	33.0	△636,997	3,636,507	42.0		
II 評価・換算差額等									
1 その他有価証券 評価差額金	△ 15,620	△0.2	△155,302	△1.8	△139,681	△20,691	△0.2		
評価・換算差額等合計	△ 15,620	△0.2	△155,302	△1.8	△139,681	△20,691	△0.2		
III 少数株主持分	252,499	3.4	-	-	△252,499	-	-		
純資産合計	3,651,846	49.2	2,622,668	31.2	△1,029,178	3,615,815	41.8		
負債純資産合計	7,418,059	100.0	8,408,580	100.0	990,520	8,653,967	100.0		

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	前第 3 四半期 (自 平成 18 年 3 月 1 日 至 平成 18 年 11 月 30 日)		当第 3 四半期 (自 平成 19 年 3 月 1 日 至 平成 19 年 11 月 30 日)		増 減 金 額	(参考) 平成 19 年 2 月期	
	金 額	百分比	金 額	百分比		金 額	百分比
		%		%			%
I 売上高	10,328,277	100.0	11,191,234	100.0	862,957	14,077,429	100.0
II 売上原価	6,571,860	63.6	7,471,537	66.8	899,677	9,124,591	64.8
売上総利益	3,756,416	36.4	3,719,696	33.2	△36,720	4,952,837	35.2
III 販売費及び一般管理費	2,313,003	22.4	2,654,498	23.7	341,495	3,017,648	21.5
営業利益	1,443,413	14.0	1,065,197	9.5	△378,215	1,935,189	13.7
IV 営業外収益							
1 受取利息	101		952		850	732	
2 有価証券利息	-		55,518		55,518	2,243	
3 受取配当金	25		26		0	46	
4 投資事業組合運用益	80,351		18,367		△61,983	80,458	
5 その他	40,730		10,864		△29,865	6,507	
営業外収益計	121,208	1.2	85,729	0.8	△35,479	89,988	0.6
V 営業外費用							
1 支払利息	9,318		46,323		37,004	14,851	
2 社債利息	5,601		-		△5,601	5,601	
3 支払手数料	2,058		-		△2,058	-	
4 自己株式取得費用	1,086		3,644		2,557	-	
5 その他	154		484		329	3,312	
営業外費用計	18,220	0.2	50,452	0.5	32,231	23,765	0.1
経常利益	1,546,401	15.0	1,100,474	9.8	△445,926	2,001,412	14.2
VI 特別利益							
1 投資有価証券売却益	-		-		-	330	
2 投資有価証券償還益	1,370		-		△1,370	1,370	
3 貸倒引当金戻入益	2,183		-		△2,183	2,157	
4 固定資産売却益	122,845		-		△122,845	122,809	
5 受取立退料	-		-		-	35,000	
特別利益計	126,399	1.2	-	-	△126,399	161,667	1.1
VII 特別損失							
1 固定資産除却損	-		45,296		45,296	2,304	
2 その他	-		7,585		7,585	-	
特別損失計	-	-	52,882	0.4	52,882	2,304	0.0
税金等調整前四半期 (当期)純利益	1,672,801	16.2	1,047,592	9.4	△625,208	2,160,775	15.3
税金費用	821,707	8.0	636,147	5.7	△185,559	935,584	6.6
少数株主利益又は 少数株主損失(△)	△ 6,566	△0.1	-	-	6,566	2,470	0.0
四半期(当期)純利益	857,659	8.3	411,445	3.7	△446,214	1,222,719	8.7